

山王川改修工事完成百年記念 銘板 除幕式 概要



～ 誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原 ～

 小田原市 建設部 国県事業推進課

除幕式

日 時 令和7年7月8日（火）13時30分～（1時間程度）

出席者 実行委員会 委員長 加藤 小田原市長
副委員長 根上 足柄地区自治会連合会長
委員 金子 山王網一色地区自治会連合会長
委員 片野 芦子地区自治会連合会長
委員 堀口 二川地区自治会連合会長
委員 湯川 久野地区自治会連合会長
オブザーバー 宇角 神奈川県小田原土木センター所長

来 賓 おざわ良央神奈川県議会議員、井上昌彦小田原市議会議長
池田彩乃建設経済常任委員会委員長、稲永朝美副委員長

除幕式 竹橋高欄に設置する銘板

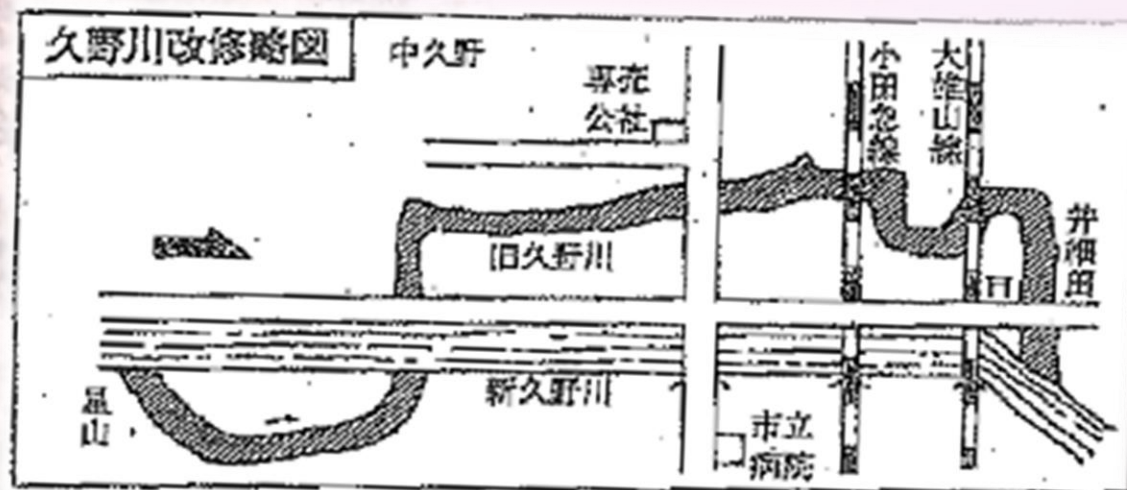
主 催 山王川改修工事完成百年を祝う実行委員会

会場



背景

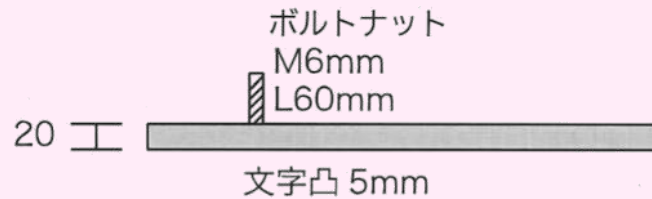
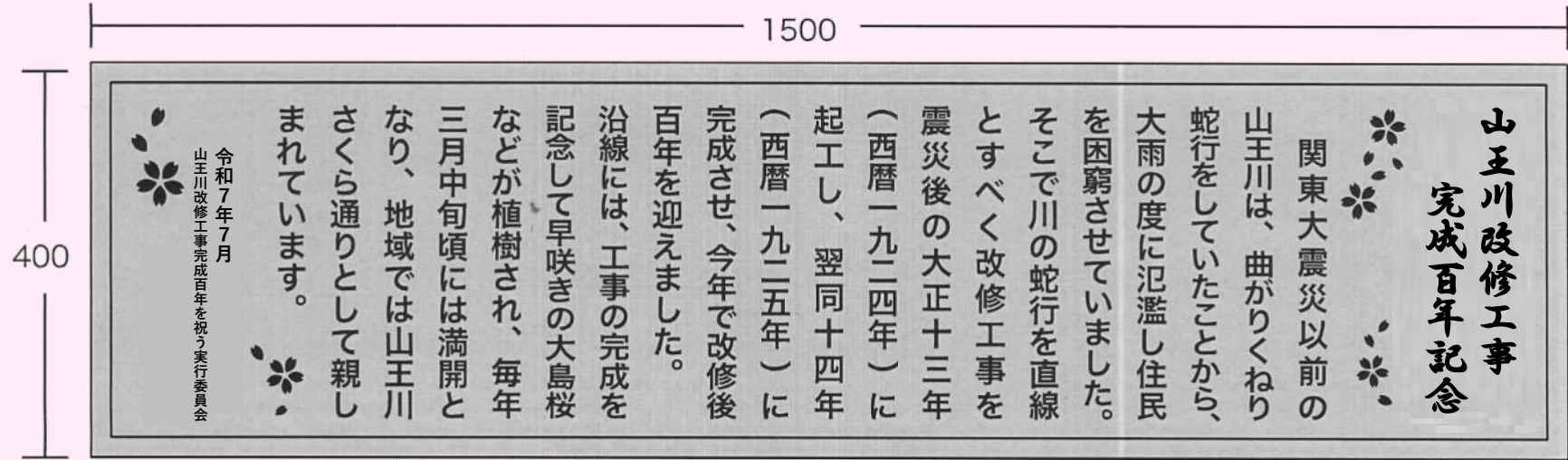
- ・ 関東大震災（大正12年：1923年）以前は、蛇行しており、大雨の度に氾濫を繰り返し住民を困窮させていた。
- ・ こうした状況に対し、**大正13年（1924年）**に沿川関係地区の住民で耕地整理組合が組織され、農地整備とともに、山王川の山王橋（国道1号）～星山橋までの約4キロメートルを直線にする改修工事に着手、護岸強化と花見を目的に桜並木が兩岸に植えられ、**大正14（1925）年7月10日**、直線へと姿を変え完成。この改修から**令和7年（2025年7月10日）**で100周年を迎える。



銘鈑設置箇所

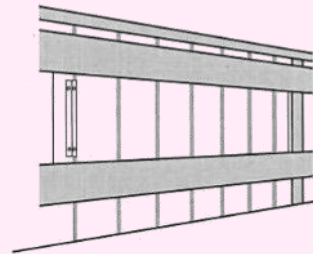
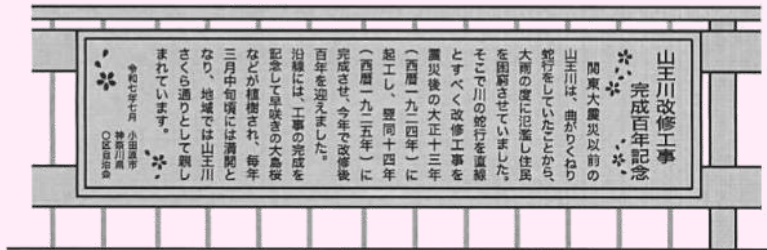


銘板内容



アルミ 鋳物銘板

シルバー下地黒文字凸文字 1 基



現在の取組

～現在は神奈川県が管理者となり改修工事が進められています～

昭和40年に二級河川に指定され、神奈川県が管理者となった。
都市化の進展を見据え、昭和42年から河口から星山橋までの約4キロメートルの護岸の
拡幅工事に着手し、足柄小学校前の富士見橋までの約2キロメートルが整備を終えてい
る。現在では富士見橋上流の約200メートルの拡幅工事が進められている。

